



新しい仁保橋の供用開始 (道路計画課)

平成21年5月14日午後3時に、近江八幡市十王町と野洲市小南の日野川に架かる新しい「仁保橋」の供用を開始しました。これに先立ち平成21年5月10日には地元自治会による「開通式」が開催され、多くの方が集まれ今後の安全を祈願されていました。

今回の供用開始では暫定的な形状による通行としています。現在う回道路の撤去、取り付け道路を造る工事、元の「仁保橋」を撤去する工事を進めています。



渡り初め



通行状況

連携による「時間内」大規模地震発生時訓練！ (管理調整課)

平成21年6月25日に今年度2回目となる「勤務時間内」大規模地震発生時の初動活動訓練を実施しました。これまで実施している点検パトロールや情報伝達訓練等のメニューに加え、建設業協会東近江支部、東近江行政組合消防本部、東近江警察署との連携による応急復旧訓練も実施しました。



被害状況報告→応援要請



警察到着→交通誘導

訓練は、「東近江地域で震度7の地震が午後1時に発生したため、緊急輸送道路のパトロールを実施する。国道307号東近江市瓜生津町で斜面崩壊があり、道路が埋塞して通行が不能である。崩土の中には車が埋もれている可能性があり、早急に崩土を取り除き、人命救助と道路の復旧を図る必要がある。」との想定で、上記の各組織へ応援要請を行い、応急復旧作業を実施して、交通解放をする訓練を行いました。

訓練当日は、国道307号の登坂車線に斜面崩壊した現地の状況を作るため、建設業協会東近江支部の協力の下、午前中より通行規制を行いました。訓練開始から終了までいつも以上の緊張感と緊迫感の中で訓練にあたりました。訓練の様子は7月9日にテレビで放送されました。詳細は滋賀県のホームページの中の「くらしsafety」に掲載しています。

今回の訓練は、各組織との連携により、現場での指揮管理についての課題も把握でき、これまで以上に危機管理意識の向上を図ることが出来ました。



地震発生



パトロール出動



倒木撤去状況



崩土撤去状況



人命救助状況